

オニユリ

(2006年8月5日 撮影)

いずみがたけ がつしよじゆん がつしよじゆん
泉ヶ岳では、8月初旬から9月初旬ごろまで、

はやし りんどう さ み
林や林道のふちに咲いているのを見かけます。

かず おお たか せんちめーとる
数はそれほど多くありませんが、高さが70 cm

めーとるいじょう たか みどり おお くさち なか
から1 m 以上と高く伸び、緑が多い草地の中では

あか はな めだ
赤い花はとても目立ちます。

に おな しゆるい はな
とても似た同じ種類の花に「コオニユリ」という

はな みわ ほうほう は つ ね
花がありますが、見分ける方法は、葉の付け根につく

ようぶん
養分をため「むかご」というかたまりがあるものが

オニユリです。

なまえ ゆらい あか はで
名前の由来は、赤く派手な

はな ま か かお あかおに
花が、真っ赤な顔をした赤鬼

みた なづ
に見立てて名付けられたとい

うことです。



赤鬼 (のお面)



たくさんの「むかご」

